KOUSHIN

2023·10·1 No.050

発行人 杉原孝一編集人 小林秀樹

長野県諏訪郡下諏訪町南高木10616-66 Tel 0266-28-6011 Fax 0266-28-6088

Email: jam-koushin@mbp.ocn.ne.jp

第25回定期大会 ダイジェスト

女性初の副執行委員長に池田氏

JAM甲信は2023年9月15日(金)から16日(土)にかけて、長野県千曲市の上山田温泉「ホテル圓山荘」に於いて、JAM甲信第25回定期大会を開催した。杉原執行委員長以下、2024-2025年度役員体制が承認され、新設された女性枠の副執行委員長には池田明里氏(シチズンミヨタ)が選出され、女性初の副執行委員長就任となった。(役員体制については次頁参照)



杉原執行委員長(左) と池田新副執行委員長で力強いポーズ

今年度の定期大会には11名の来賓のご臨席の下、 代議員・傍聴など総勢151名が出席した。

冒頭、2025年・第27回参議院議員選挙のJAM組織内候補予定者の郡山りょう氏が挨拶に立ち、「今まで単組やJAM・連合の役員を経験し、組合員の声を集め、交渉することの大切さを学んできた。働く人たちの声を伝える国会議員が少ない現実があり、もう一度、組合員のために活動したいと考え、



熱い決意を語る郡山りょう候補予定者

候補予定者になることを決意した。村田享子参議院 議員が経済産業の分野で活躍されている中、私は厚 生労働の分野で仕事をしたい。そのためにぜひ皆さ んのお力を頂きたい」と語った。

続いて杉原執行委員長が「2023春闘ではJAM甲信においても大きな成果を上げることが出来た。生活の維持向上のために、粘り強く交渉した単組役員と職場から支えた組合員の団結力の勝利であると考える。労働組合がなければ賃金は上がらない。賃上げを今年だけで終わらせず、3年続けて当たり前、5年続けて本物というつもりで、今後ももの分かりの悪い交渉に取り組もう。また、政策実現活動では、郡山りょう氏の必勝に向けて、既に闘いを始めている。私たちと同じJAMの仲間である郡山りょう氏を2025年7月に行われる参議院選挙で是非とも国会に送って頂きたい」と挨拶した。



挨拶をする杉原執行委員長 (中央)

大会では、2023年度の一般活動経過、会計報告等が行なわれ、その後、第1号議案:2024-2025年度運動方針案、第2号議案:2024年度予算案、第3号議案:2024-2025年度政策実現活動に関する件、第4号議案:2024-2025年度役員改選に関する件、第5号議案では役員表彰に関する件が提案された。予算案で1件、政策実現活動に関する件で2件質問が出されたが、提案された各議案について全て満場一致にて可決、承認がされた。

最後に新役員の就任挨拶と杉原執行委員長の団 結ガンバローで大会は閉会となった。

【2024-2025年度 J A M 甲信役員体制】

役 職	選出	牌	月	名 名	(選出単組名)	役 職	選出枠		氏 名	(選出単組名)
執行委員長	全	体	杉原	孝一	(TDK甲府)	執行委員	山 梨	野村	直	(キッツ長坂)
副執行委員長	山	梨	櫻井	澄人	(キトー)	(地区協	長 野	青木	俊晴	(都筑製作所)
(地区協	長	野	木村	卓彦	(信濃電気製錬)	事務局長)	佐 久	盛野	恵太	(シチズンマシナリー)
議長)	佐	久	岩崎	直一	(シチズンミヨタ)	"	中 信	米山	涉	(カイジョー松本)
"	中	信	古畑	浩樹	(HDS)	"	上伊那	竹澤	政幸	(キッツ伊那)
"	上伊	那	木下	政貴	(タカノ)	"	飯田	木下	達弘	(多摩川精機)
"	飯	田	松田	俊英	(シチズン飯田)	"	諏訪北	赤羽	理	(エグロ)
"	諏訪	批	濵	章義	(TPR)	"	諏訪南	吉田	淳一	(STG)
"	諏訪	南	猪俣	安弘	(諏訪三社電機)	執行委員	上小連絡会	島滝	純	(松山)
副執行委員長	女性	上枠	池田	明里	(シチズンミヨタ)	"	女性枠	加藤	美保	(大和電機工業)
財政委員長	兼	務	古畑	浩樹	(HDS)	会計監査	中 信	石川	英明	· · · /
						"	諏訪北	唐澤	誠	(大和電機工業)
書 記 長	専	従	櫻井由	紀夫	(書記局)	特別執行委員	青女協議長	渡辺	龍伍	(シチズンミヨタ)
副書記長	専	従	佐野	亮一	(書記局)	"	副議長	矢部に	はるな	(シチズンマシナリー)
						"	女性枠	小尾り	ゆう子	(キトー)
						"	女性枠	川手	水保	(NTN長野)
						"	連合長野	竹村	進	(多摩川精機)
						"	長野労金	小倉	康男	(松山)
						参与		桜田	力	(南アルプス市議)

退任役員

役 職	選出枠	氏 名	(選出単組名)	役 職	選出枠	氏 名(選出単組名)
副執行委員長	上伊那	橋爪 寿一	(NTN長野)	会計監査	山 梨	矢部 孝弘(シチズン河口湖)
(地区協議長)	諏訪南	菊池 幸一	(キッツ茅野)	"	諏訪南	折井 洋介 (諏訪三社電機)
執行委員	上伊那	小林 大樹	(キッツ伊那)	特別執行委員	青女協議長	久保田 晃 (シチズン飯田)
(地区協	諏訪北	藤森 俊和	(エグロ)	"	副議長	小林 望(多摩川精機)
事務局長)	諏訪南	渡邉 昂	(野村ユニソン)	顧問		武田 彰(前委員長)
執行委員	上小	小倉 康男	(松山)			

※特別執行委員・顧問・参与は選挙でなく執行委員長より委嘱

2024-2025年度運動方針の要旨(抜粋) 変革・実践・飛躍 —組織内国会議員を誕生させよう!—

<組織の充実強化>

【教育学習活動の強化】、【単組支援体制の強化】

☆コロナ禍で痛手を受けた単組活動を学習会の積極実施等で回復させる

【総合的な労働条件の改善】

☆企業防衛・雇用確保・労働条件向上のために価格転嫁の推進並びに 「安い国・日本 | から脱却するために継続した大幅賃上げに取り組む

【男女共同参画社会の実現】

☆男女で意見交換を行う場を設け、真の男女平等参画社会の実現を目指す

【共済活動の推進】

☆多発する自然災害から財産を守るために住宅に関する共済の推進強化を図る

加えて、2023年より大幅な団体割引が適用される「マイカー共済」の加入促進の強化を図る

<政策・制度要求実現の取り組み>

【2025年・第27回参議院選挙における「郡山りょう」氏の必勝に向けた政策実現活動の強化】

☆第26回参議院選挙の総括を活かしたワンランクUPの活動で、私たちの声を国会に届けるべく JAMの組織内候補予定者である「郡山りょう」氏の必勝を期す。

JAM本部 第25回定期大会

JAMの悲願を達成させよう!

JAMは2023年8月31日から9月1日にかけて、 静岡市のツインメッセ静岡で第25回定期大会を開催し、JAM甲信からは傍聴を含め20名が参加した。

冒頭で挨拶した安河内会長は、「今年度も多くの自然災害が発生した。一丸となって気候危機に立ち向かっていかなければならない。また、新型コロナウイルスのパンデミック禍における政府与党の無為無策は極めて遺憾であった。一方で、非正規雇用者の雇用が犠牲になった現実を正面から捉える必要がある。今次春闘は極めて大きな成果を上げることが出来たが、粘り強く交渉した単組執行部の努力と職場から支えた組合員の団結力の勝利だと確信している。また、私たちと同じ目線に立ち、同じ思いを持った『郡山りょう』を国会に送り、私たちの声を直接伝えていかなければならない。失われたJAMの議席を奪還し、今度こそJAMの悲願を達成させ

よう」と語った。

大会では下段の2024-2025年度の運動方針(案)の他、「政策実現活動に関する件」「2024年度JAM政策・制度要求(案)に関する件」など合わせて12件の議案が提案され、全て可決、承認がされた。



杉原執行委員長と参加した代議員・傍聴の皆さん

2024-2025年度の運動方針 (概要)

- 1. 職場に関する取り組み:
 - 雇用確保、賃金・労働条件に関する取り組み、男女の均等待遇、安全衛生活動
- 2. 組織に関する取り組み
 - 組織の強化、組織拡大、男女平等参画、財政健全化、共済運動、業種別部会活動、大手労組会議、 国際労働運動の推進、教育と人材育成、青年活動、広報活動とICT活用、シニアクラブへの取り組み
- 3. 社会に関する取り組み
 - 価値を認め合う社会の実現、ものづくり基盤強化、経済・産業政策の推進、税制と社会保障制度、組合員と政治を繋ぐ政治活動の強化、社会との連帯活動、大災害時の対応

--2023年労働協約・年末一時金取り組み方針について---

2023年労働協約並びに年末一時金の取り組みにおいて、以下にJAMとしての取り組み方針の概略を記しますのでそれぞれご確認下さい。

※情勢や詳細については、「JAM本部第25回定期大会 別冊 2023年労働協約取り組み方針及び年末一時金闘争方針」及び「JAM甲信第25回定期大会の議案書・資料編」に記載されています。

■労働協約における最重点課題と重点課題

- 1. 最重点課題
 - JAM労働時間指針に沿った労働時間に関する取り組み
- 2. 重点課題
 - ①高齢者雇用の取り組み
 - ②多様性に対応した包摂的な雇用環境の整備
 - ③企業内労災補償協定
 - ④安全で健康に働ける職場環境の整備
- 3. 要点検項目
 - ①賃金・労働条件の実態の把握と分析 個別賃金要求準備、企業内最低賃金協定の点検
 - ②退職金・企業年金の保全状況の把握等について
 - ③労働協約の債務条項及び企業の財務状況について

■年末一時金の取り組み

- 1. 年間5ヶ月基準または半期2.5ヶ月基準
- 2. 最低到達基準:年間4ヶ月または半期2ヶ月

■取り組みの日程

1. 労働協約

要求提出:10月05日(木)まで 回答指定日:11月09日(木)まで

2. 年末一時金

要求提出:10月19日(木)回答指定日:11月09日(木)

2024政策実現活動特集

《内部討議資料》

JAM甲信は<mark>郡山りょう</mark>の推薦を決定し 必勝に向けて取り組みます!!

JAMは2025年に行われる第27回参議院議員比例 代表選挙にJAM組織内候補予定者「郡山りょう」 氏の擁立を決定しました。

JAM甲信においては6月7日に開催した第6回執行委員会に「郡山りょう」氏を迎え入れ、ご本人の決意表明を受けると共に、全員で必勝を期すことを確認しました。更に9月15日のJAM甲信第25回定期大会において、政策実現活動に関する提案を行い、「郡山りょう」の推薦を決定すると共に必勝に向けた取り組みをスタートさせました。

私たちは、基幹労連と力を合わせた政策実現活動により「郡山りょう」氏を当選させ、国政の場へ送る必要があります。ものづくり産業の発展に向けた政策課題、安心して暮らせる社会づくりなど、政策・制度要求を前進させ、中小ものづくり産業で働く、労働者の影響力を回復させます。



必勝を誓う郡山氏(前列中央) と執行委員会のメンバー (6月7日の第6回執行委員会にて)





プロフィール

1974年2月24日生まれ(満49歳)

1992年3月 熊本県立多良木高等学校普通科卒業

1992年4月 武蔵精密工業株式会社に入社

その後、武蔵精密労働組合執行委員、

書記次長などを歴任

2011年10月 武蔵精密労働組合執行委員長に就任

JAM東海執行委員、副執行委員長、

連合愛知執行委員などを歴任

2019年10月 武蔵精密労働組合執行委員長を退任

2022年9月 武蔵精密工業株式会社を退社

2022年11月 JAM入局

本部政治センターに所属

家族構成:妻、子供3人

趣味:ランニング・筋トレ・歌うこと・地酒を飲む

郡山りょうの発信をぜひご覧下さい。 Youtube(左)、X(旧Twitter)(右)







JAM甲信ホームページにも最新情報満載! https://www.jamkoushin.com